



TYO 5290

株式会社ベルテクスコーポレーション

# 2021年3月期 決算説明資料

2021年5月13日

1

2021年3月 決算概要

P.02

参考資料

P.10

# 1 2021年3月期 決算概要

---

参考資料

# 1-1. 2021年3月期 連結損益計算書



- 新型コロナウイルスの影響は軽微であったものの、低採算製品の取り扱いの見直しやパイルセグメントの減収の影響により、売上高は前期及び期初予想を下回る結果となりました。
- 一方、利益率の上昇が特にコンクリートセグメントで顕著であったほか、助成金収入等の計上もあり、各段階利益はすべて大幅増益となりました。

(単位:百万円)	2020年3月期	2021年3月期	2021年3月期	2021年3月期	前期比		期初予想対比	
	実績	期初予想値	2月10日 修正予想値	実績	(率)		(率)	
売上高	39,014	40,000	37,500	<b>37,763</b>	△1,251	△3.2%	△2,236	△5.6%
営業利益	3,788	4,000	4,800	<b>5,290</b>	1,501	39.6%	1,290	32.3%
営業利益率	9.7%	10.0%	12.8%	<b>14.0%</b>	—	4.3%	—	4.0%
経常利益	3,959	4,000	5,100	<b>5,635</b>	1,676	42.3%	1,635	40.9%
経常利益率	10.1%	10.0%	13.6%	<b>14.9%</b>	—	4.8%	—	4.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,336	2,500	3,400	<b>3,759</b>	1,422	60.9%	1,259	50.4%
当期純利益率	6.0%	6.3%	9.1%	<b>10.0%</b>	—	4.0%	—	3.7%

一過性の下記収益等を含む  
 ・補助金収入(NEDO助成金) 133  
 ・工場閉鎖損失引当金戻入 47

## 1-2. セグメント別業績 まとめ

### ■セグメント別売上高

(単位:百万円)	2020年3月期	2021年3月期	2021年3月期	前年同期比		期初予想対比	
	実績	期初予想値	実績	(率)		(率)	
コンクリート	28,372	30,241	28,539	167	0.6%	△1,701	△5.6%
パイル	4,520	3,505	2,892	△1,628	△36.0%	△612	△17.5%
防災	4,083	4,100	4,170	87	2.1%	70	1.7%
その他	2,039	2,155	2,161	122	6.0%	6	0.3%

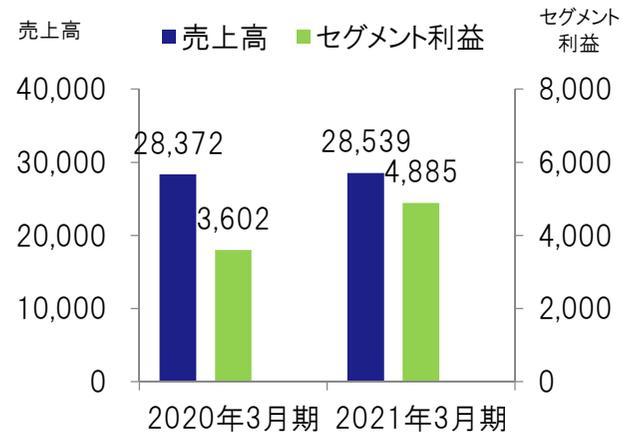
### ■セグメント別利益

(単位:百万円)	2020年3月期	2021年3月期	2021年3月期	前年同期比		期初予想対比	
	実績	期初予想値	実績	(率)		(率)	
コンクリート	3,602	3,716	4,885	1,283	35.6%	1,169	31.5%
パイル	128	179	73	△55	△42.3%	△105	△58.7%
防災	1,061	1,070	1,173	112	10.6%	103	9.7%
その他	367	435	458	91	24.8%	23	5.4%
(調整額)	△1,370	△1,400	△1,300	70	△5.1%	99	△7.1%
連結	3,788	4,000	5,290	1,502	39.6%	1,290	32.3%

※1 売上高は外部顧客への売上高の数値を記載しております。  
 ※2 四捨五入の関係で合計が合わない場合があります。

# 1-3. セグメント別業績 ① コンクリート事業、パイル事業

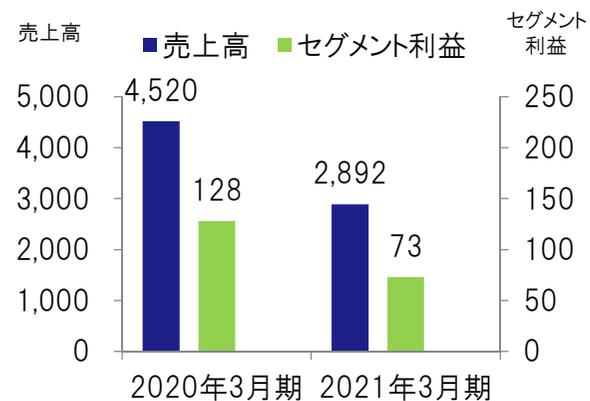
## ■ コンクリート



### ■ 業績の概要、主な施策の進捗状況

- 新型コロナウイルスの影響は軽微であったものの、低採算製品の取り扱いを見直したこと等により、売上高は期初予想値 30,241百万円を下回る着地となった
- 売価改定、主力製品である耐震性貯水槽と耐震性ボックスカルバートのブランド統一・拡販等の好影響は前期も継続した
- 生産拠点間における製品の集約化、遠距離輸送のコスト削減にも継続的に取り組んだ
- さらに、高付加価値製品の受注に注力し、また、受注状況に応じた柔軟な生産対応も奏功し、想定を大幅に上回る利益計上となった
- 営業活動の自粛、営業方法の見直しによる営業経費の減少も、利益向上に寄与した

## ■ パイル



### ■ 業績の概要、主な施策の進捗状況

- 公共需要は国土強靱化計画による工事発注が下支えとなるものの、新型コロナウイルスの影響により、民間需要では住宅着工戸数の減少や民間非住宅建設投資が大きく落ち込み、選別受注強化による減収予算(期初予想値 3,505百万円)に対しても、大幅に下回る結果となった
- 原価、売価の見直しを進め、上期までは粗利率も改善傾向にあったが、下期に入り想定外の売上低下に見舞われ、上期に計上した利益が目減りする形となった

# 1-3. セグメント別業績 ② 防災事業、その他事業、全社施策

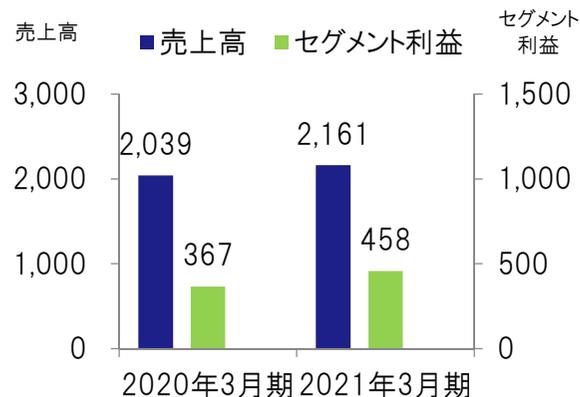
## ■ 防災



### ■ 業績の概要、主な施策の進捗状況

- 期初受注残が少なく、上期は前年同期比減収であったが、3Q、4Qにかけ、順調に出荷が進み、前期を上回る売上となった
- なかでも、落石対策用ルーフフェンスの出荷が好調で、利益も前期比増益を達成した
- 落石対策用製品のラインナップの拡充により、幅広いニーズに対応可能としたほか、部材の購入先や加工先を増やすことで、納期短縮に取り組んだ

## ■ その他



### ■ 業績の概要、主な施策の進捗状況

- セラミックス事業は前期並みの売上・利益を確保した
- コンクリートの調査・試験事業、システム開発・販売事業、工事資材販売事業は、いずれも前期比増収増益となった
- 旧工場跡地を中心とした不動産賃貸も安定的な収益を計上した

## ■ 全社施策

### ■ 主な施策の進捗状況

- 中核事業会社の合併に向け、合併新会社に相応しい人事諸制度を設計し、4月より運用を開始した
- 会計システムを統合。2022年春以降のリリースに向けて、新基幹システム構築プロジェクトを推進した

## 1-4. 2021年3月期 連結貸借対照表

- 引き続き安定した財務基盤を維持しております。

(単位:百万円)	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	前期比
現預金	8,574	11,761	3,186
売上債権	13,326	13,593	266
棚卸資産	4,202	4,431	229
その他流動資産	610	593	△17
有形固定資産	11,604	11,881	277
無形固定資産	152	280	127
投資その他の資産	3,578	3,726	148
<b>資産合計</b>	<b>42,046</b>	<b>46,265</b>	<b>4,218</b>
仕入債務	7,062	6,519	△543
有利子負債	4,564	5,328	763
その他負債	7,405	8,169	764
<b>負債合計</b>	<b>19,031</b>	<b>20,016</b>	<b>985</b>
株主資本	21,753	24,794	3,040
その他包括利益累計額	1,224	1,379	154
新株予約権	36	74	38
<b>純資産合計</b>	<b>23,014</b>	<b>26,248</b>	<b>3,233</b>
純資産比率	54.7%	56.7%	—
<b>負債・純資産合計</b>	<b>42,046</b>	<b>46,265</b>	<b>4,218</b>

ネットキャッシュ	6,433	百万円
D/Eレシオ	0.20	倍

※1 ネットキャッシュ＝現預金－有利子負債  
 ※2 D/Eレシオ＝有利子負債／純資産

## 1-5. 2021年3月期 連結キャッシュフロー計算書と主な投資実績

- 製品製造に必要な型枠、機械、金型類を中心に、減価償却費をやや上回る額の設備投資を行いました(セグメント別の投資実績は下表ご参照)。

(単位:百万円)	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	前期比
現金及び現金同等物の期首残高	7,425	7,706	281
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,942	4,223	1,280
(うち減価償却費)	993	1,082	88
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,157	△397	759
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,504	△638	865
現金及び現金同等物の増減額	281	3,187	2,905
現金及び現金同等物の期末残高	7,706	10,893	3,187

### ■ 主な投資実績(単位:百万円)

セグメント別の主な投資実績(単位:百万円)

コンクリート事業(型枠、機械、工場建屋、工具等)	863
パイル事業(機械類)	6
防災事業(機械類)	39
その他事業(ホテル建設、金型等)	271
全社共通(本社設備等)	14
合計	1,193

## 1-6. 株主還元

- 安定的な普通配当に加え、適宜、特別配当・記念配当を検討するほか、自社株式の取得により、総還元性向30%を目処として、株主還元を実施する方針としています。
- 2021年3月期は、期中に2億円の自社株式取得を実施済みであり、期末配当は1株当たり、合併記念配当を含めて90円を予定しています。

		2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	2021年3月期 予定
自社株式取得総額(単位:百万円)		—	500	200
配当金	年間	70円	60円	90円
	(期末配当)	50円	50円	60円
	(特別・記念配当)	20円	10円	30円
配当性向		9.8%	22.9%	21.0%
総還元性向		10.9%	44.2%	26.5%

※1 配当性向 = 1株当たり配当金 ÷ 1株当たり純利益

※2 総還元性向 = (配当金総額 + 期中の自己株式取得総額) ÷ 当期純利益

## 1. 2021年3月期 決算概要

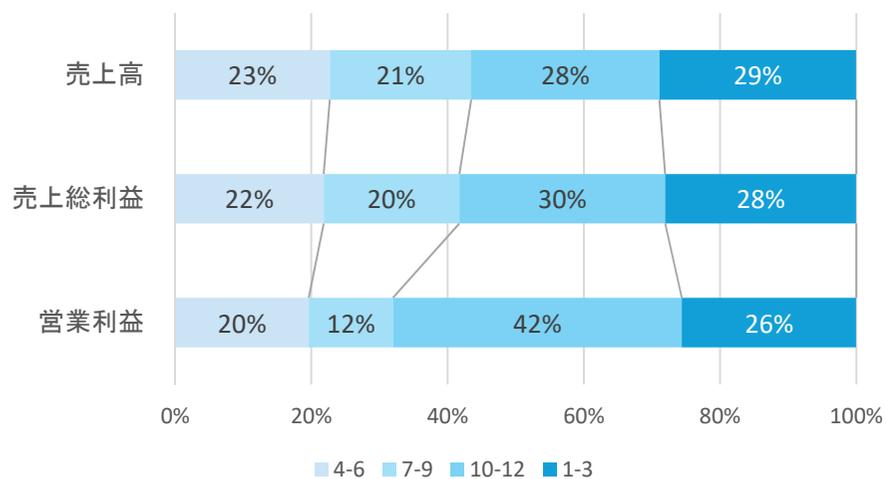
# 参考資料

# 四半期別業績

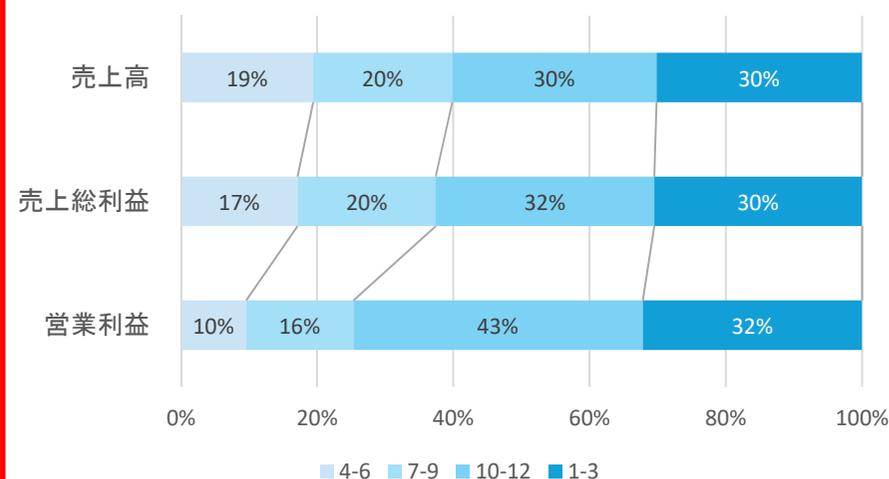


(単位:百万円)	2019年3月期		2020年3月期				2021年3月期			
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
売上高	11,323	11,626	8,850	8,108	10,786	11,271	7,340	7,706	11,320	11,396
売上総利益	2,388	2,657	2,212	2,023	3,068	2,844	1,928	2,282	3,610	3,428
売上総利益率	21.1%	22.9%	25.0%	24.9%	28.4%	25.2%	26.3%	29.6%	31.9%	30.1%
販管費	1,654	1,347	1,469	1,553	1,461	1,874	1,421	1,451	1,361	1,725
営業利益	734	1,310	743	469	1,606	970	507	832	2,249	1,704
営業利益率	6.5%	11.3%	8.4%	5.8%	14.9%	8.6%	6.9%	10.8%	19.9%	14.9%

2020年3月期四半期別構成比



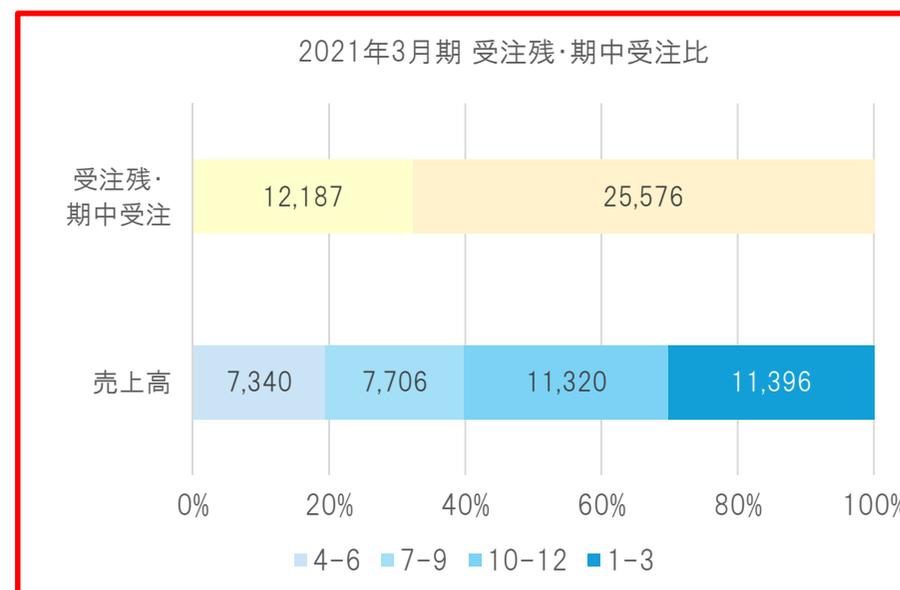
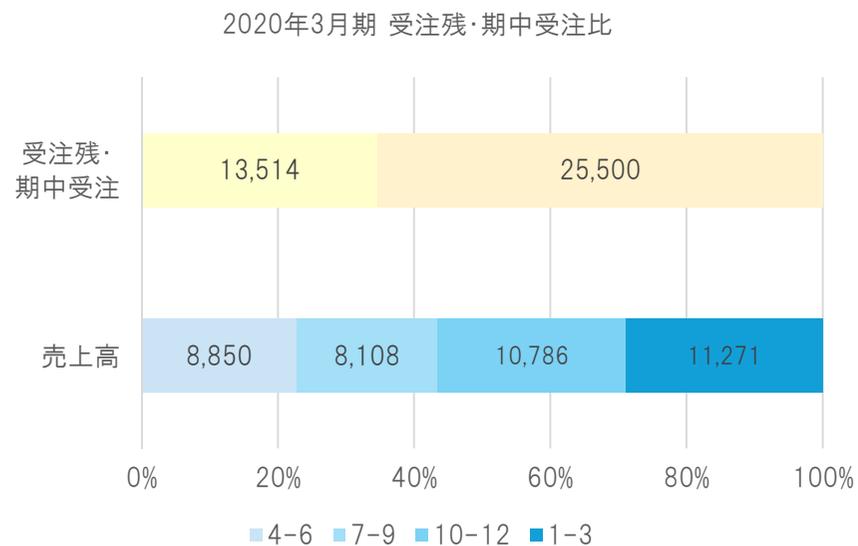
2021年3月期四半期別構成比



# 受注残・期中受注



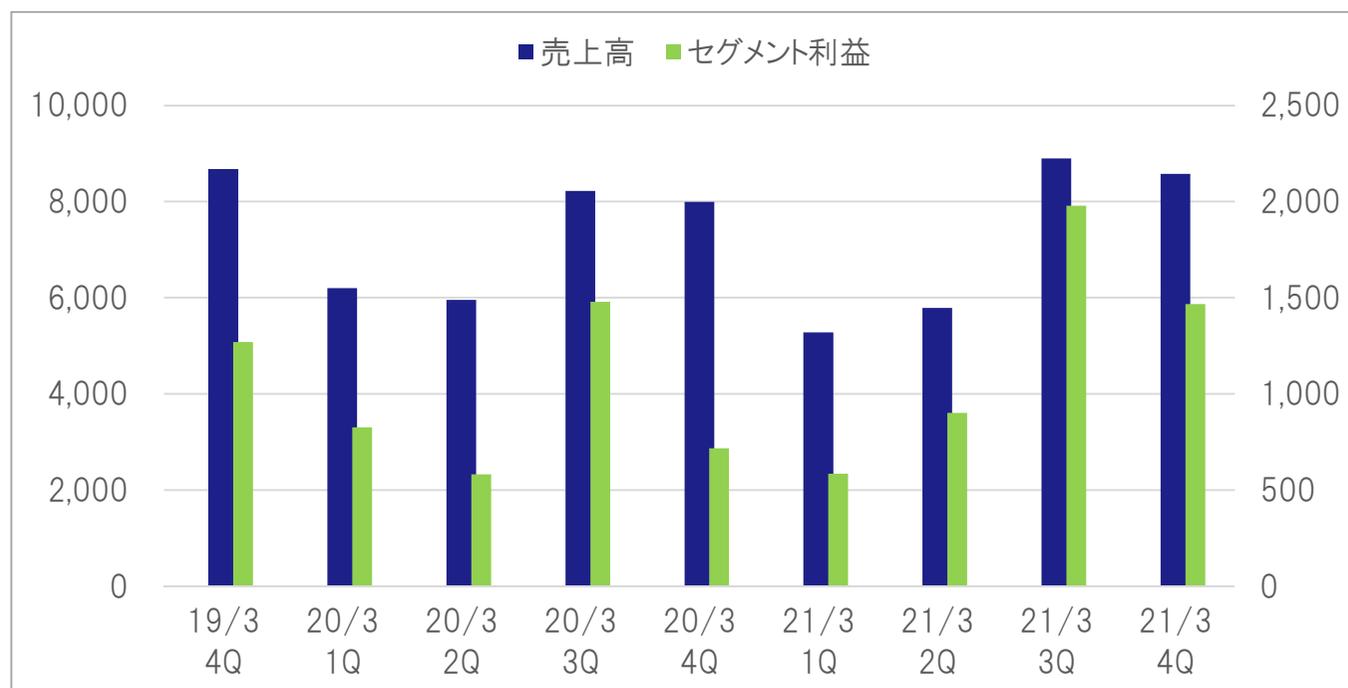
(単位:百万円)	2020年3月期				2021年3月期			
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
期初受注残	13,514				12,187			
期中受注	25,500				25,576			
売上高	8,850	8,108	10,786	11,271	7,340	7,706	11,320	11,396



# 四半期別、セグメント別業績 ①コンクリート



■ コンクリート (単位:百万円)	'19年3月期				2020年3月期				2021年3月期				
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
売上高	8,681	6,204	5,952	8,224	7,992	5,280	5,784	8,896	8,579				
セグメント利益	1,269	825	582	1,479	717	585	901	1,979	1,467				



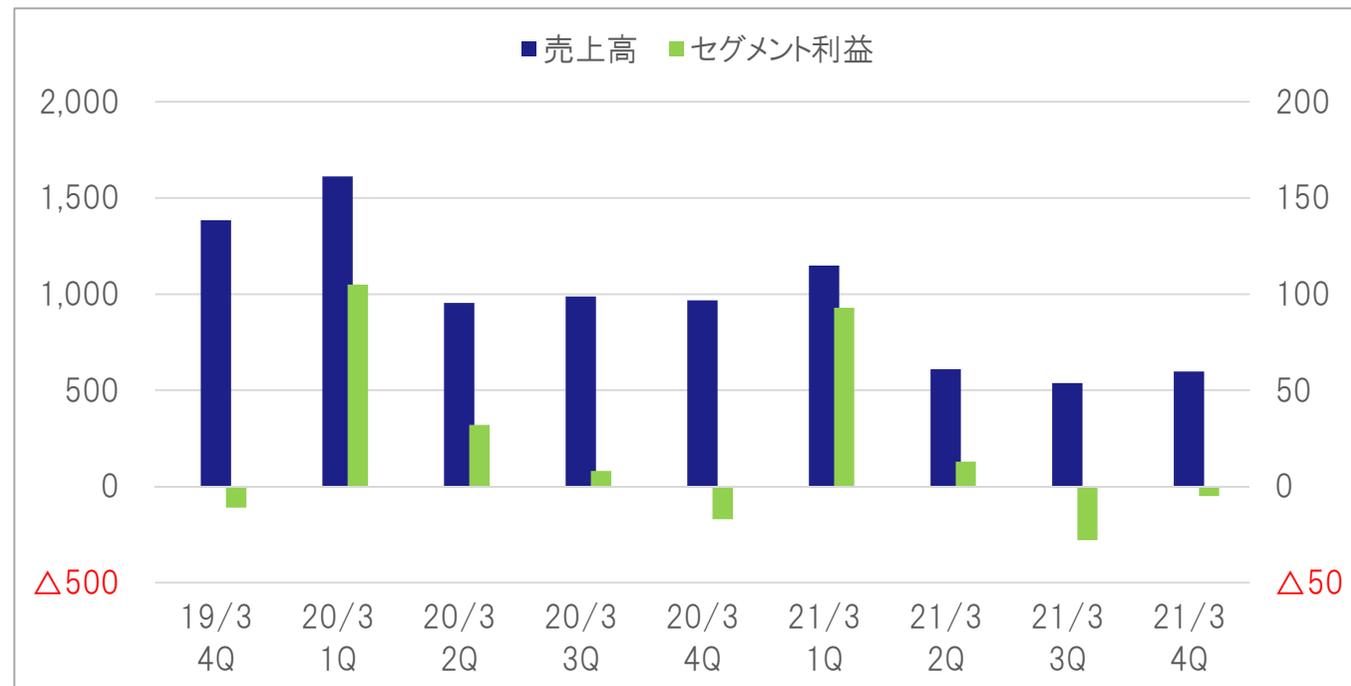
# 四半期別、セグメント別業績 ②パイル



## ■ パイル

(単位:百万円)

	'19年3月期	2020年3月期				2021年3月期			
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
売上高	1,384	1,612	954	987	967	1,149	609	537	597
セグメント利益	△11	105	32	8	△17	93	13	△28	△5



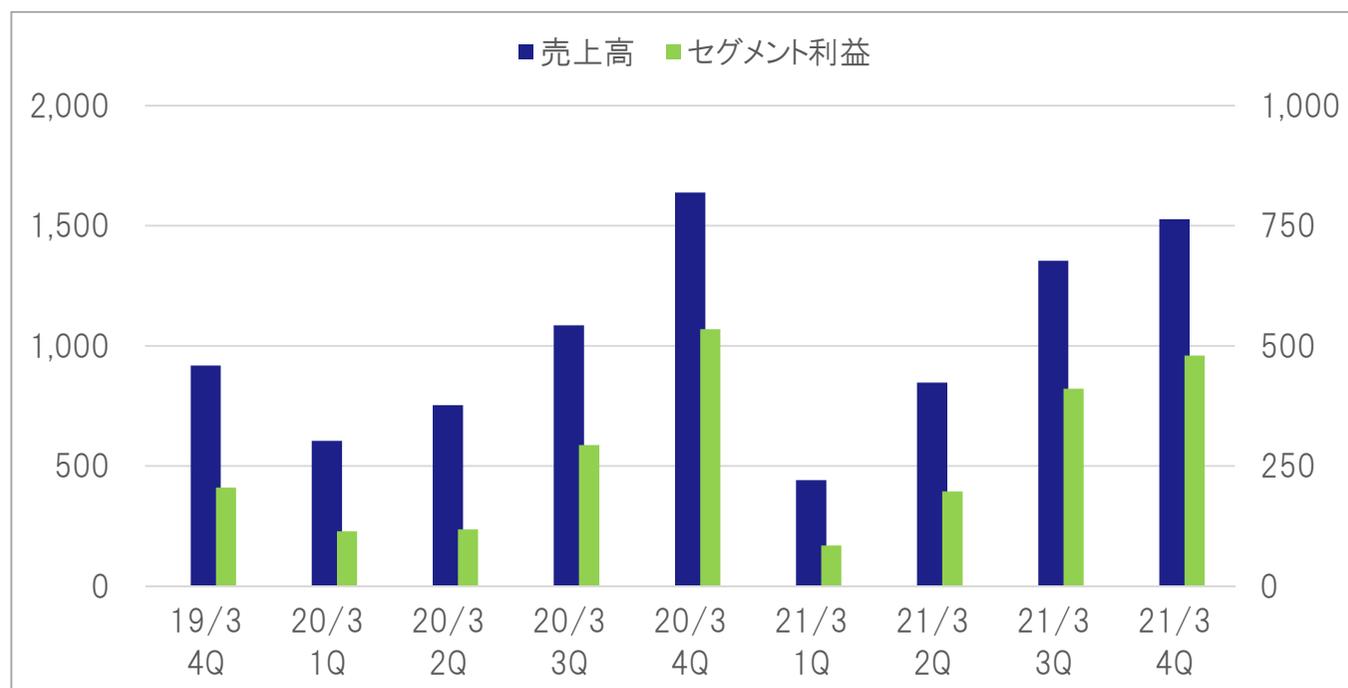
# 四半期別、セグメント別業績 ③防災



## ■ 防災

(単位:百万円)

	'19年3月期		2020年3月期				2021年3月期			
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	
売上高	918	605	754	1,086	1,638	442	847	1,354	1,527	
セグメント利益	205	114	118	294	535	85	197	411	480	



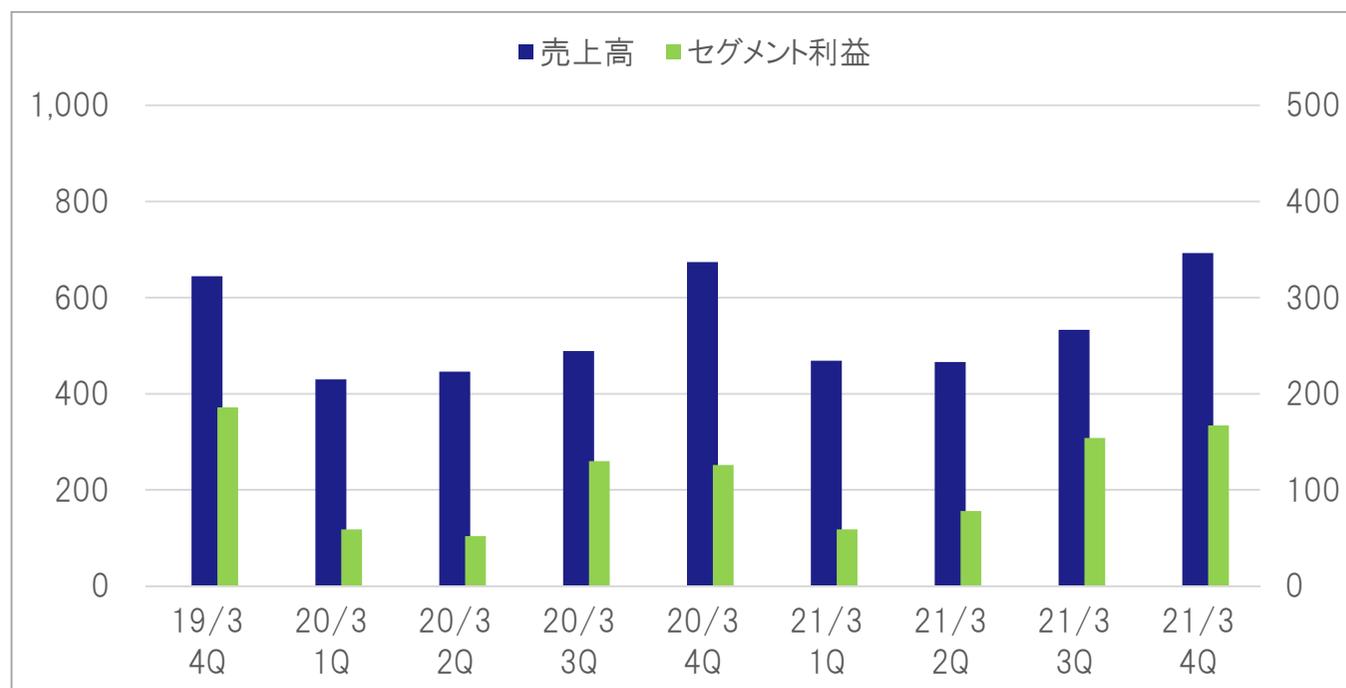
# 四半期別、セグメント別業績 ④その他



■ その他

(単位:百万円)

	'19年3月期	2020年3月期				2021年3月期			
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
売上高	645	430	446	489	674	469	466	533	693
セグメント利益	186	59	52	130	126	59	78	154	167



<お問い合わせ先>

株式会社ベルテクスコーポレーション

経営企画部

Tel : 03-3556-2801

本資料中の業績予想、事業計画等に関する記述は、本決算発表日時点における合理的な将来予測に基づいて作成されたものであり、今後様々な要因で変更される場合がございます